

# 食材と料理人の技術満喫

みんなdeタパスにぎわう

3/25

へべすプリの刺し身の作り方を見学する参加者



延岡のおいしい食材  
や料理人を知ってもら  
おうと、「みんなdeタ

パス」が16日、同市大  
貫町のかわまち交流館  
で開かれた。家族連れ

など約150人がプロ  
の料理人の技術に触  
れ、新鮮な地元の食材

を味わった。実行委員  
会(堀田洋実行委員長)  
主催。

「タパス」は小皿料  
理のこと。この日は、  
丸正水産、中王代水産  
川原いちご農園が食材  
を提供し、チャイニー  
ズレストランFUBI  
TO「史」、民宿臨港、  
ハワイアンカフェW  
KIKIの料理人  
が調理した。  
参加者はまず、厨房  
(ちゅうぼう)で調理

を間近に見学。へべす  
プリを刺し身にした臨  
港の鍋田荘一代表は  
「できるだけ素早く、  
水を使わないようにす  
るといい」、「へべすプ  
リの辛辣(しんらつ)  
ソース」を作ったFUBI  
BITOの小澤寿央店  
長は「揚げすぎずに火  
が入る程度にし、ソー  
スは絡めるだけに」な  
どアドバイスした。  
その後、料理を小皿  
に盛りつけて味わっ

た。家族で訪れていた  
同市上天瀬町の熊野洋  
平さん(33)は「茨城  
県から震災の後に移住  
したので、延岡は  
食材が本当においし  
い。きょうは、調理法  
などに応用できる部分  
があった」と感想。長  
女の希美さん(7)は  
「へべすプリがおいし  
かった。楽しかった」  
と、笑顔で料理を楽し  
んでいた。



# 日向市 新庁舎グランドオープン

## 市民が参加 盛大に記念イベント

日向市役所のグランドオープンを祝う式典と記念イベントが24日、市挙げて盛大に開かれた。同日は日向市駅前交流広場「ひむかの杜（もり）」オープン10周年を記念したさまざまな催し物や、新庁舎前の本町児童遊園にあるSL（蒸気機関車）の塗装完了に伴うお披露目会もあり、まちなか一帯が終日、お祝いムードに包まれた。



色とりどりの風船が放たれる中、参加者全員で市役所と広場を囲んでテープカット



来場者が笑顔になった餅まき



グランドオープンを盛り上げた日向十五夜太鼓による和太鼓演奏



ゲームを楽しむ子どもたち（ひむかの杜広場10周年記念イベント）

式典は市役所1階市民ホールであり、市や市議会、歴代市長らを含む来賓、工事関係者、市民の代表など市内外から約240人が出席。十屋幸平市長は「本市にとって平

業。有事の際の防災拠点施設としての機能はもちろし、普段から広く市民に親しまれ、本市のまちづくりの拠点となる素晴らしい施設になると確信している」と喜び、「これを機に、職員とともに目指してきた『笑顔でありさう日本一 日向』を確

たるものとし、これまでも増してきめ細やかな市民サービスのため、一丸となつて期待にこたえられるよう全力で取り組む」と決意を語った。地元選出の江藤拓衆議

院議員（合橋之区）は「いろいろな方の知恵を集めて完成した庁舎。市民の憩いの場として十分に活用いただき、職員の皆さんには明るくて市民が来やすいよう公共サービスに努めてもらいたい」と祝辞。県の郡司行敏副知事は「これを契機に市民サービスが一層向上され、安全安心なまちづくりの機能が十二分に発揮されることを期待している」という河野俊嗣知事のメッセージを代読した。

JR日向市駅に続いて建築設計を担当した建築家の内藤廣さんは設計コンセプトを説明後、「日向市らしい日本一の庁舎ができた。市民の皆さんには何回も訪れていただき、まちが発展するさまを見続けてほしい」と期待を寄せた。絵画などの寄贈者に対して、十屋市長が感謝状を贈呈後、最後は出席者全員で万歳を三唱して市の今後の発展を願った。庁舎前広場では式典後、出席者や一般市民拳

て、「みんなでテープカット」が行われた。日向市民吹奏楽団の生演奏の中、市役所と広場を囲み、マイはさみを手を全員でテープカットを行った。盛大に餅まきが行われたほか、白太鼓踊りや和太鼓演奏など郷土芸能の披露もあり、お祝いに花を添えた。市民ホールでは落語家春風亭柳橋さんによる市民寄席もあり、地元「ひむか」なども落語会の子どもたちとの共演もあった。話芸が来場者を魅了した。